

# 平成18年千葉県地価調査の概要

県土整備部都市計画課

## 第1 地価調査制度の概要

### 1 地価調査の目的

地価調査は、国土利用計画法施行令第9条の規定により、都道府県知事が行う調査であり、毎年7月1日を基準日として基準地の地価を調査し、その結果を公表するものである。

この制度は、国が行う地価公示（毎年1月1日実施）とあわせて一般の土地取引価格の指標とされるとともに、公共事業用地の取得価格算定の基準とされるなど、適正な地価の形成に寄与することを目的としている。

### 2 調査地点

854地点（宅地：843地点、林地：11地点）

[地価公示：1,533地点（宅地：1,526地点、林地：7地点）]

#### ◎平成18年地価調査基準地数

区分	住宅地	商業地	準工業地	工業地	調整区域内 宅地	林地	合計
継続地点数	652	115	16	11	42	11	847
選定替地点数	3	3	—	—	1	—	7
新設地点数	—	—	—	—	—	—	—
計	655	118	16	11	43	11	854

### 3 基準日及び公表日

- ・基準日：平成18年7月1日
- ・公表日〔県報告〕：平成18年9月19日

## 第2 地価調査の結果

### 1 全般的な動向

- 平成18年地価調査では、商業地の対前年平均変動率（以下「平均変動率」という。）が15年ぶりに上昇に転じ、また、住宅地など他の用途では、15年連続の下落となっているが、下落幅は前年と比べ大幅に縮小している。
- 平成18年地価調査の全基準地（林地を除く。）のうち、約4割の地点が上昇又は横ばいとなっており、特に、東京圏東京近接地域では、ほぼすべての地点が上昇又は横ばいとなり、平成18年の地価公示で明らかとなった下げ止まりの傾向がより鮮明になった。

(1) 全用途の平均変動率は、▲0.8%となっており、前年と比べ3.9ポイント縮小しているものの、平成4年から15年連続してマイナスの変動を示している。

県内の61市区町村のうち、浦安市、市川市、千葉市中央区など11市区で上昇し、1市が横ばい、49市区町村で下落幅が縮小している。

(2) 住宅地の平均変動率は、▲0.8%となっており、前年と比べ3.7ポイント縮小した。

県内の60市区町村のうち、浦安市、市川市、千葉市美浜区など13市区で上昇し、残りの47市区町村全てで下落幅が縮小している。

(3) 商業地の平均変動率は、プラス0.5%となっており、平成3年以来15年ぶりに上昇に転じた。

県内の51市区町村のうち、市川市、流山市、浦安市など14市区で上昇し、5市区が横ばい、31市町村で下落幅が縮小、1市が下落となっている。

※用途別平均変動率

(単位：%)

年	用途 住宅地	商業地	準工業地	工業地	調整区域内 宅地	全用途 平均
平成18年	▲0.8	0.5	▲1.4	▲1.5	▲2.9	▲0.8
平成17年	▲4.5	▲4.8	▲6.5	▲8.5	▲6.5	▲4.7

※用途別平均価格

(単位：円/m<sup>2</sup>)

年	用途 住宅地	商業地	準工業地	工業地	調整区域内 宅地	全用途 平均
平成18年	80,400	206,800	63,300	25,500	26,800	94,300
平成17年	77,400	191,900	59,800	24,300	27,300	90,000

## 2 地域別の動向 ※ ( ) は、17年の変動率

### (1) 東京圏東京近接地域の動向

- 他の地域に比べ利便性や収益性に富む、東京近接地域14市区の住宅地・商業地では、12市区の平均変動率が上昇となっている。
- 東京近接地域の市区は、都心への接近性、住環境等に優れ、戸建住宅・マンション等の希少性の高い物件に需要が根強く、上昇傾向がより鮮明になってきている。
- また、流山市、柏市のつくばエクスプレス沿線の駅勢圏では、都心へのアクセスが向上したことなどにより高水準で取引され、全ての地点で上昇又は横ばいとなっている。

#### ア 全用途

東京近接地域14市区のうち11市区が上昇、柏市0.0% (▲1.8%)、が横ばい、また、千葉市花見川区▲0.2% (▲4.5%)、八千代市▲0.9% (▲3.3%)の2市区が下落となっているが、下落した2市区とも下落幅は大きく縮小しており、14市区の平均変動率は、プラス1.8% (▲2.3%)と上昇に転じた。

なお、上昇した市区は、以下のとおりである。

浦安市	8.5 (3.6)	市川市	6.6 (0.8)
中央区	2.8 (▲3.0)	流山市	1.9 (▲1.4)
緑区	1.5 (▲6.3)	若葉区	1.4 (▲3.3)
松戸市	1.1 (▲1.7)	船橋市	0.9 (▲3.6)
稲毛区	0.8 (▲2.5)	習志野市	0.7 (▲2.7)
美浜区	0.6 (▲2.3)		

#### イ 住宅地

東京近接地域14市区のうち12市区が上昇、千葉市花見川区▲0.4% (▲4.6%)、八千代市▲0.8% (▲3.0%)の2市区が下落となっているが、下落した2市区とも下落幅は大きく縮小しており、14市区の平均変動率は、プラス1.5% (▲2.1%)と上昇に転じた。

また、調査地点では、14市区計147地点で上昇、12市区計57地点で横ばいとなっている。

なお、上昇した市区は、以下のとおりである。

浦安市	8.5 (4.0)	市川市	5.8 (1.3)
美浜区	2.3 (0.1)	中央区	1.7 (▲3.4)
緑区	1.7 (▲6.1)	流山市	1.6 (▲1.5)
若葉区	1.4 (▲2.7)	松戸市	0.9 (▲1.5)
習志野市	0.7 (▲2.6)	稲毛区	0.5 (▲3.0)
船橋市	0.4 (▲3.6)	柏市	0.2 (▲1.7)

## ウ 商業地

東京近接地域14市区のうち12市区が上昇、千葉市美浜区0.0% (▲2.3%)、習志野市0.0% (▲3.7%) の2市区が横ばいとなっており、14市区の平均変動率は、プラス4.2% (▲2.0%) と上昇に転じた。

また、調査地点では、12市区計39地点で上昇、8市区計11地点で横ばいとなっている。

なお、上昇した市区は、以下のとおりである。

市川市	10.9 (▲0.2)	流山市	9.7 (2.8)
浦安市	6.4 (0.0)	中央区	5.2 (▲2.0)
船橋市	3.5 (▲3.2)	花見川区	3.3 (0.0)
松戸市	2.5 (▲1.8)	稲毛区	2.3 (0.0)
柏市	2.0 (0.3)	緑区	2.0 (▲6.9)
若葉区	1.8 (▲5.0)	八千代市	0.2 (▲4.1)

## (2) 東京圏その他地域の動向

東京圏その他地域の主要駅周辺は、都心への通勤圏であり、全用途・住宅地・商業地の平均変動率は、全ての市町村で1桁台の下落幅となっており、前年と比べ大幅に縮小している。

### ア 全用途

主な市町村別の下落幅の大小は、以下のとおりである。

<下落幅小>		<下落幅大>	
袖ヶ浦市	▲0.2 (▲6.9)	富津市	▲4.6 (▲10.4)
鎌ヶ谷市	▲0.7 (▲3.8)	本埜村	▲3.6 (▲5.9)
佐倉市	▲1.0 (▲3.4)	酒々井町	▲3.3 (▲4.0)
市原市	▲1.1 (▲7.2)	印西市	▲3.3 (▲5.0)
君津市	▲1.8 (▲6.5)	白井市	▲3.1 (▲4.8)

### イ 住宅地

袖ヶ浦市の平均変動率が、平成3年以来15年ぶりに、プラス0.5% (▲5.0%) と上昇に転じ、また、他の16市町村でもマイナス5%未満の下落となっており、前年と比べ大幅に縮小している。

主な市町村別の下落幅の大小は、以下のとおりである。

<下落幅小>		<下落幅大>	
鎌ヶ谷市	▲0.5 (▲3.2)	富津市	▲4.5 (▲10.2)
市原市	▲0.8 (▲6.5)	印西市	▲3.0 (▲4.5)
印旛村	▲1.0 (▲5.2)	酒々井町	▲2.8 (▲3.1)
佐倉市	▲1.1 (▲3.0)	栄町	▲2.7 (▲5.0)
君津市	▲1.4 (▲6.4)	白井市	▲2.6 (▲4.2)

## ウ 商業地

袖ヶ浦市プラス2.1% (▲6.0%)、市原市プラス0.4% (▲6.8%)の2市が、平成3年以来15年ぶりに上昇に転じ、佐倉市0.0% (▲4.9%)、鎌ヶ谷市0.0% (▲7.8%)、富里市0.0% (0.0%)の3市が横ばい、また、下落した他の市町村でも下落幅は大きく縮小している。

主な市町村別の下落幅の大小は、以下のとおりである。

<下落幅小>		<下落幅大>	
野田市	▲1.0 (▲2.7)	富津市	▲6.0 (▲11.6)
栄町	▲1.3 (▲6.3)	我孫子市	▲5.4 (▲6.2)
木更津市	▲2.2 (▲8.0)	成田市	▲4.1 (▲5.6)
四街道市	▲2.7 ( — )	印西市	▲3.9 (▲5.1)
君津市	▲2.8 (▲6.6)		

## (3) 地方圏の動向

下落幅は大幅に縮小しているものの、依然として下落している。

### ア 全用途

主な市町村別の下落幅の大小は、以下のとおりである。

<下落幅小>		<下落幅大>	
館山市	▲0.3 (▲5.3)	神崎町	▲6.7 (▲11.2)
長南町	▲1.2 (▲5.6)	東庄町	▲6.6 (▲7.8)
茂原市	▲1.7 (▲6.7)	多古町	▲6.0 (▲8.9)
長柄町	▲1.7 (▲6.6)	芝山町	▲4.1 (▲8.6)
鋸南町	▲1.7 (▲6.8)	山武市	▲4.0 (▲9.5)

### イ 住宅地

主な市町村別の下落幅の大小は、以下のとおりである。

<下落幅小>		<下落幅大>	
館山市	▲0.3 (▲4.7)	神崎町	▲6.0 (▲11.4)
長南町	▲1.2 (▲5.6)	東庄町	▲5.9 (▲7.0)
茂原市	▲1.3 (▲6.2)	多古町	▲5.7 (▲8.7)
長柄町	▲1.7 (▲6.6)	芝山町	▲4.6 (▲8.3)
鋸南町	▲1.8 (▲6.8)	山武市	▲4.1 (▲9.5)

ウ 商業地

主な市町村別の下落幅の大小は、以下のとおりである。

<下落幅小>

館山市 ▲0.4 (▲7.1)  
大網白里町 ▲1.0 (▲5.9)  
鋸南町 ▲1.6 (▲6.9)  
茂原市 ▲1.7 (▲6.4)  
御宿町 ▲1.7 (▲11.3)

<下落幅大>

東庄町 ▲9.8 (▲11.3)  
神崎町 ▲9.6 (▲10.3)  
多古町 ▲6.9 (▲9.4)  
八街市 ▲5.2 (▲9.5)  
香取市 ▲4.3 (▲7.8)

### 3. 用途別の動向

#### (1) 全用途

全用途の県平均変動率は、平成17年地価調査に比べ、3.9ポイント縮小し、0.8% (前年：4.7%)となっている。  
平均価格は、1平方メートル当たり94,300円で、前年より4,300円上昇した。

#### ア 変動率が上昇した市区町村

11市区(前年:2市)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
浦安市	8.5	3.6	緑区	1.5	6.3	稲毛区	0.8	2.5
市川市	6.6	0.8	若葉区	1.4	3.3	習志野市	0.7	2.7
中央区	2.8	3.0	松戸市	1.1	1.7	美浜区	0.6	2.3
流山市	1.9	1.4	船橋市	0.9	3.6			

#### イ 変動率0%の市区町村

1市(前年:0)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年
柏市	0.0	1.8

#### ウ 変動率5%未満の下落を示した市区町村

46市区町村(前年:25市区町村)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
花見川区	0.2	4.5	大網白里町	2.1	7.4	銚子市	3.1	4.1
袖ヶ浦市	0.2	6.9	御宿町	2.2	8.2	白井市	3.1	4.8
館山市	0.3	5.3	四街道市	2.3	3.0	勝浦市	3.2	7.8
鎌ヶ谷市	0.7	3.8	鴨川市	2.3	6.2	印西市	3.3	5.0
八千代市	0.9	3.3	印旛村	2.3	4.2	酒々井町	3.3	4.0
佐倉市	1.0	3.4	一宮町	2.6	7.2	香取市	3.5	7.6
市原市	1.1	7.2	南房総市	2.6	6.5	長生村	3.5	6.8
長南町	1.2	5.6	成田市	2.7	5.2	匝瑳市	3.5	5.8
茂原市	1.7	6.7	栄町	2.7	5.0	本埜村	3.6	5.9
鋸南町	1.7	6.8	我孫子市	2.7	4.0	八街市	3.6	8.1
長柄町	1.7	6.6	旭市	2.7	5.4	白子町	3.6	8.4
君津市	1.8	6.5	睦沢町	2.8	7.8	横芝光町	3.8	8.4
野田市	1.8	2.5	東金市	2.9	8.0	九十九里町	3.9	10.8
木更津市	2.0	7.4	大多喜町	2.9	4.9	山武市	4.0	9.5
富里市	2.1	4.1	いすみ市	3.0	5.8	芝山町	4.1	8.6
						富津市	4.6	10.4

#### エ 5%以上10%未満の下落を示した市区町村

3町(前年:44市区町村)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年
多古町	6.0	8.9
東庄町	6.6	7.8
神崎町	6.7	11.2

#### オ 10%以上15%未満の下落を示した市区町村

0(前年:8市町村)

## (2) 住宅地

住宅地の県平均変動率は、平成17年地価調査に比べ、3.7ポイント縮小し、0.8% (前年: 4.5%) となっている。

平均価格は、1平方メートル当たり80,400円で、前年より3,000円上昇した。

なお、調査地点では、浦安市の全10地点、市川市の22地点、松戸市の19地点、また、つくばエクスプレス関連で流山市の11地点など、全県計160地点で上昇となっている。

### ア 変動率が上昇した市区町村及び基準地

13市区 (前年: 3市区) 160地点 (前年: 44地点)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
浦安市	8.5	4.0	流山市	1.6	1.5	稲毛区	0.5	3.0
市川市	5.8	1.3	若葉区	1.4	2.7	船橋市	0.4	3.6
美浜区	2.3	0.1	松戸市	0.9	1.5	柏市	0.2	1.7
中央区	1.7	3.4	習志野市	0.7	2.6			
緑区	1.7	6.1	袖ヶ浦市	0.5	5.0			

### イ 変動率0%の市区町村及び基準地

0 (前年: 0) 103地点 (前年: 32地点)

### ウ 5%未満の下落を示した市区町村及び基準地

44市区町村 (前年: 24市区町) 366地点 (前年: 289地点)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
館山市	0.3	4.7	大網白里町	1.9	6.9	印西市	3.0	4.5
花見川区	0.4	4.6	四街道市	2.1	2.9	東金市	3.0	7.7
鎌ヶ谷市	0.5	3.2	我孫子市	2.1	3.5	いすみ市	3.0	5.4
八千代市	0.8	3.0	御宿町	2.3	7.5	香取市	3.2	7.4
市原市	0.8	6.5	鴨川市	2.4	6.1	勝浦市	3.2	7.7
印旛村	1.0	5.2	成田市	2.5	5.1	八街市	3.3	7.9
佐倉市	1.1	3.0	南房総市	2.6	6.4	長生村	3.5	6.8
長南町	1.2	5.6	白井市	2.6	4.2	白子町	3.6	8.0
茂原市	1.3	6.2	銚子市	2.7	3.7	匝瑳市	3.9	6.4
君津市	1.4	6.4	一宮町	2.7	7.7	九十九里町	3.9	10.9
木更津市	1.5	6.9	栄町	2.7	5.0	横芝光町	4.0	8.3
長柄町	1.7	6.6	酒々井町	2.8	3.1	山武市	4.1	9.5
鋸南町	1.8	6.8	睦沢町	2.8	7.8	富津市	4.5	10.2
野田市	1.8	2.3	旭市	2.9	5.5	芝山町	4.6	8.3
富里市	1.8	4.0	大多喜町	2.9	4.5			

### エ 5%以上10%未満の下落を示した市区町村及び基準地

3町 (前年: 44市区町村) 23地点 (前年: 265地点)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年
多古町	5.7	8.7
東庄町	5.9	7.0
神崎町	6.0	11.4

### オ 10%以上15%未満の下落を示した市区町村及び基準地

0 (前年: 7市町村) 0 (前年: 40地点)

### (3) 商業地

商業地の県平均変動率は、プラス0.5%（前年：4.8%）であり、平成3年以来15年ぶりに上昇に転じた。

平均価格は、1平方メートル当たり206,800円で、前年より14,900円上昇した。

なお、調査地点では、千葉市中央区の13地点、市川市の全5地点、船橋市の7地点など、全県計41地点で上昇となっている。

#### ア 変動率が上昇した市区町村及び基準地

14市区（前年：2市） 41地点（前年：3地点）

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
市川市	10.9	0.2	花見川区	3.3	0.0	緑区	2.0	6.9
流山市	9.7	2.8	松戸市	2.5	1.8	若葉区	1.8	5.0
浦安市	6.4	0.0	稲毛区	2.3	0.0	市原市	0.4	6.8
中央区	5.2	2.0	袖ヶ浦市	2.1	6.0	八千代市	0.2	4.1
船橋市	3.5	3.2	柏市	2.0	0.3			

#### イ 変動率が0%の市区町村及び基準地

5市区（前年：4市区） 19地点（前年：15地点）

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
美浜区	0.0	2.3	習志野市	0.0	3.7	富里市	0.0	0.0
佐倉市	0.0	4.9	鎌ヶ谷市	0.0	7.8			

#### ウ 5%未満の下落を示した市区町村及び基準地

26市町（前年：12市区） 46地点（前年：41地点）

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
館山市	0.4	7.1	東金市	2.1	9.0	白子町	3.5	10.0
野田市	1.0	2.7	木更津市	2.2	8.0	山武市	3.6	8.7
大網白里町	1.0	5.9	いすみ市	2.2	8.4	銚子市	3.8	4.9
栄町	1.3	6.3	横芝光町	2.7	9.8	印西市	3.9	5.1
鋸南町	1.6	6.9	四街道市	2.7		成田市	4.1	5.6
茂原市	1.7	6.4	君津市	2.8	6.6	香取市	4.3	7.8
御宿町	1.7	11.3	匝瑳市	2.9	3.5			
鴨川市	1.7	6.6	南房総市	3.1	8.1			
旭市	2.0	4.1	大多喜町	3.1	6.8			
一宮町	2.0	5.5	勝浦市	3.2	7.9			

#### エ 5%以上10%未満の下落を示した市区町村及び基準地

6市町（前年：29市区町） 9地点（前年：39地点）

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
八街市	5.2	9.5	富津市	6.0	11.6	神崎町	9.6	10.3
我孫子市	5.4	6.2	多古町	6.9	9.4	東庄町	9.8	11.3

#### オ 10%以上15%未満の下落を示した市区町村及び基準地

0（前年：9市町） 0地点（前年：11地点）

#### (4) 準工業地

準工業地の県平均変動率は、平成17年地価調査に比べ、5.1ポイント縮小し 1.4% (前年: 6.5%)となっている。

平均価格は、1平方メートル当たり63,300円で、前年より3,500円上昇した。

なお、浦安市が、昨年に引き続き上昇し、柏市では、平成2年に調査地点設置以来始めて上昇に転じた。

##### ア 変動率が上昇した市区町村及び基準地

2市(前年:1市) 2地点(前年:1地点)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年
浦安市	10.1	2.8	柏市	0.9	1.8

##### イ 変動率が0%の市区町村及び基準地

2市区(前年:0) 3地点(前年:0)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年
花見川区	0.0	3.1
船橋市	0.0	3.1

##### ウ 5%未満の下落を示した市区町村及び基準地

10市区町(前年:6市区) 11地点(前年:7地点)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
館山市	0.4	5.7	鎌ヶ谷市	2.9	4.9	銚子市	4.8	4.9
木更津市	1.8	8.2	市原市	3.0	10.7	茂原市	4.8	12.1
袖ヶ浦市	1.9	11.7	美浜区	3.5	8.6			
君津市	2.8	8.1	九十九里町	3.8	10.3			

##### エ 5%以上10%未満の下落を示した市区町村及び基準地

0(前年:4市区) 0(前年:6地点)

##### オ 10%以上15%未満の下落を示した市区町村及び基準地

0(前年:4市町) 0(前年:4地点)

#### (5) 工業地

工業地の県平均変動率は、平成17年地価調査に比べ、7ポイント縮小し 1.5% (前年: 8.5%)となっている。

平均価格は、1平方メートル当たり25,500円で、前年より1,200円上昇した。

なお、市川市、船橋市の工業地が、平成2年以来16年ぶりに上昇に転じた。

##### ア 変動率が上昇した市区町村及び基準地

2市(前年:0) 2地点(前年:0)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年
市川市	5.3	5.0
船橋市	2.2	7.0

##### イ 5%未満の下落を示した市区町村及び基準地

9市区町(前年:1市) 9地点(前年:1地点)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
花見川区	1.1	9.6	袖ヶ浦市	2.1	11.1	東金市	4.0	7.4
美浜区	1.1	6.0	芝山町	2.2	10.0	香取市	4.5	9.8
匝瑳市	1.2	2.4	市原市	2.6	13.6	山武市	4.7	10.8

**ウ 5%以上10%未満の下落を示した市区町村及び基準地**

0(前年:7市区町) 0(前年:7地点)

**エ 10%以上15%未満の下落を示した市区町村及び基準地**

0(前年:4市町) 0(前年:4地点)

**(6) 市街化調整区域内宅地**

調整区域内宅地の県平均変動率は、平成17年地価調査に比べ、3.6ポイント縮小し、2.9%(前年:6.5%)となっている。  
平均価格は、1平方メートル当たり26,800円で、前年より500円下落した。

**ア 変動率が上昇した市区町村及び基準地**

3市区(前年:0) 3地点(前年:0)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
市川市	5.0	1.2	若葉区	1.2	5.0	緑区	0.4	6.3

**イ 変動率が0%の市区町村及び基準地**

1市(前年:0) 3地点(前年:0)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年
鎌ヶ谷市	0.0	-

**ウ 5%未満の下落を示した市区町村及び基準地**

18市町村(前年:8市町村) 28地点(前年:13地点)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
流山市	1.4	4.6	市原市	3.1	10.1	栄町	3.9	3.7
松戸市	1.9	4.9	大網白里町	3.3	9.2	木更津市	4.1	8.3
佐倉市	2.5	4.8	君津市	3.3	6.3	富津市	4.2	11.3
野田市	2.8	3.4	本埜村	3.6	5.9	印西市	4.3	7.4
成田市	2.9	5.5	袖ヶ浦市	3.7	10.0	柏市	4.7	6.5
印旛村	3.0	3.8	四街道市	3.9	4.2	八千代市	4.7	6.5

**エ 変動率5%以上10%未満の下落を示した市区町村及び基準地**

5市町(前年:15市区町村) 8地点(前年:23地点)

[市区町村別内訳]	H18年	H17年		H18年	H17年		H18年	H17年
富里市	5.1	8.2	船橋市	5.6	5.9	我孫子市	5.8	6.5
酒々井町	5.4	7.5	白井市	5.7	7.4			

**オ 変動率10%以上15%未満の下落を示した市区町村及び基準地**

0(前年:3市) 0(前年:6地点)

## (7) 林地

林地の県平均変動率は、平成17年地価調査に比べ、5.6ポイント縮小し 6.6% (前年: 12.2%)となっている。

平均価格は、10アール当たり275,600円で、前年より19,200円下落した。

調査市町及び地点数 10市1町 11地点

市原市、館山市、富津市、鴨川市、匝瑳市、勝浦市、いすみ市、山武市、  
長生郡長南町、君津市、香取市 各1地点